

各 位

令和 4 年 6 月 15 日

## e-dash 株式会社との業務提携について

株式会社東和銀行（頭取 江原 洋）は、e-dash 株式会社（代表取締役社長 山崎 冬馬）と、お客様の CO<sub>2</sub> 排出量削減支援に関する業務提携をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

令和 4 年 3 月、当行グループは「サステナビリティ基本方針」を制定し、お客様の企業価値向上と地域・社会の活性化に取り組む「TOWAお客様応援活動」を通じて、気候変動等の環境問題をはじめとする様々な社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指しております。更に、「東和銀行の気候変動への対応」を開示し、CO<sub>2</sub> 排出量削減に向けた様々な取組みを進めております。

当行では、「東和SDGs 取組支援サービス」(※)をはじめとする商品・サービスを通じて、お客様のSDGs や脱炭素の取組みを支援しております。近年、環境意識の高まりを背景に「脱炭素」を自社の経営課題として捉えるお客様が増加しております。今回、e-dash 株式会社との業務提携により、お客様のCO<sub>2</sub> 排出量可視化・削減に向けた取組みを支援し、お客様の課題解決をサポートしてまいります。

東和銀行は、お客様の本業支援、経営改善・事業再生支援、資産形成支援を図る「TOWAお客様応援活動」を推進することで、地域経済・地域社会の持続的な発展に引き続き貢献してまいります。

### ※「東和SDGs 取組支援サービス」

お客様のSDGs に関する取組み状況等の把握と評価を行い、「SDGs 宣言書」の策定を支援するサービスで、令和 4 年 5 月 9 日からサービスを開始しております。



## 記

1. 業務提携日 令和 4 年 5 月 30 日（月）

2. サービス内容

企業のエネルギーコスト削減・CO<sub>2</sub> 排出量削減への取組みを総合的にサポートするプラットフォーム「e-dash」の紹介を行います。

サービス内容	
CO <sub>2</sub> 排出量の可視化	データ入力から算出まで自動でCO <sub>2</sub> 排出量の可視化
CO <sub>2</sub> 排出量の報告書作成	各種報告に必要なデータをまとめて定期的にレポート発行
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	具体的な方法を提案、各種施策の実行を支援

3. 業務提携先の概要

商号	e-dash 株式会社
本社所在地	東京都千代田区大手町 1 丁目 2 番 1 号
設立	令和 4 年 2 月 7 日
代表者	代表取締役社長 山崎 冬馬
株主	三井物産株式会社の 100% 子会社
事業内容	CO <sub>2</sub> 排出量可視化・削減サービスプラットフォーム「e-dash」の開発・運営

以 上



## カーボンニュートラルへの挑戦を e-dashと加速させる。

e-dashは、企業のエネルギーコスト削減や、CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組みを総合的にサポートするサービスプラットフォームです。



### FEATURES

e-dashは、サービスプラットフォームを通じて、エネルギーの最適化からCO<sub>2</sub>削減までをトータルにサポートします。

#### CO<sub>2</sub>排出量の可視化

データ入力から算出、分析まで  
e-dashが自動化します

#### CO<sub>2</sub>排出量の報告

各種報告に必要なデータをまとめて  
定期的にレポートを発行します

#### CO<sub>2</sub>排出量の削減

コスト削減から排出量削減まで  
具体的な方法をご提案

さあ、ともにはじめよう。



今なら

**2ヶ月間無料でお試しいただけます！**

お近くの行員までお問い合わせください

# カーボンニュートラル実現の ベストパートナー

2050年、カーボンニュートラル。

その実現に向けて、何からはじめ、どう歩めばいいのかを  
ともに考え、共創する場が必要であると考えました。

そこで、カーボンニュートラルへの道しるべとなり、  
長い道りを企業や自治体とともに歩み続ける  
ベストパートナーを目指して生まれたのが、「e-dash」です。

さあ、ともにはじめよう。



## FUNCTION LIST

エネルギーコストの削減から、CO<sub>2</sub>削減の取り組みまで、  
e-dashを使えば一気通貫で対応が可能。

まずは、誰でも簡単にCO<sub>2</sub>排出量の可視化から！

## e-dashなら、請求書をスキャンして アップロードするだけ！\*

お客様が準備するのは、電気やガス、その他エネルギーの月次の請求書だけ。  
あとは、e-dashがエネルギー使用量・コスト・CO<sub>2</sub>排出量をデータ化するので、  
手間なく正確に可視化できます。 \*：請求書からのデータ化対象はScope 1、2のみです。



e-dashはCO<sub>2</sub>排出量の可視化だけでなく、  
具体的な施策の検討や実行もサポートします。



エネルギー  
コストの削減



クリーンな  
エネルギーの調達



まとめて支払



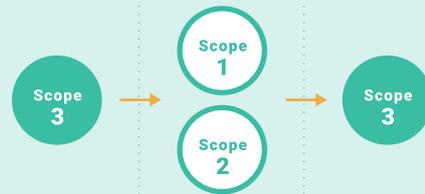
環境証書の調達

e-dashでは、Scope 1、2、3の排出量  
すべてを一元管理することが可能です。

上流

自社

下流



今なら

e-dashは、初期費用無料！月額費用のみ。  
低コストでスタートできます。無料お試しも実施中！

拠点数に応じて月額1万円～(税抜)



<https://e-dash.io/>